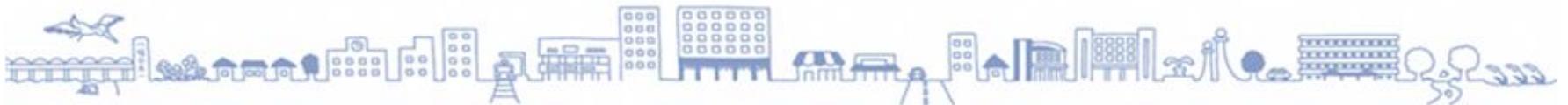


令和5年12月市議会 定例記者会見

鴻巣市



令和5年11月20日(月) 10:30~



12月市議会定例会会期日程(予定)

月・日 曜日	時刻	摘要
11月20日(月)		・告示
11月28日(火)		・代表者会議(午前9時15分) ・全員協議会 ・開会(午前11時) ・議案、請願の上程、説明
12月1日(金)	午前9時	・行政委員に対する質問 ・議案に対する質疑、討論、採決 ・議案、請願に対する質疑、委員会付託
12月5日(火)		・文教福祉常任委員会 ・まちづくり常任委員会
12月6日(水)		・政策総務常任委員会 ・市民環境常任委員会
12月8日(金)・12月11日(月) 12月13日(水)・12月14日(木)	午前9時	・一般質問
12月18日(月)		・委員長報告、質疑、討論、採決 ・閉会



令和5年12月市議会定例会議案

資料 1

令和5年12月鴻巣市議会定例会議案 45議案

資料 1-1

令和5年12月鴻巣市議会定例会議案概要
(公の施設の指定管理者の指定・補正予算についてを除く) 11議案

資料 1-2

公の施設の指定管理者の指定について 27議案

放課後児童クラブ、高齢者福祉センター、図書館、スポーツ施設、公園等
令和6年度に更新及び新規導入が予定されている80施設



議案第109号

鴻巣市立学校設置及び管理条例の一部を改正する条例

概要

教育委員会では、平成27年に「鴻巣市立小・中学校の適正規模及び適正配置に関する基本的な考え方」を策定し、市内小中学校の適正規模及び適正配置に取り組んできました。

小谷小学校については、これまで、全ての学年が単学級であり、全校で6学級の小規模校として学校運営してきましたが、今後は、入学児童数が1桁まで減少するなど、学校規模は、より小規模化していくことが見込まれています。

このことから、基本的な考え方における存置の基準に基づき、児童の将来に向けたより良い教育環境を提供するため、隣接する箕田小学校、赤見台第二小学校、吹上小学校へ通学区域を見直すこととし、条例の一部を改正し、令和7年3月31日をもって小谷小学校を閉校とするものです。



児童数の推移と今後の見込み ※令和6年以降は令和5年4月1日の住民基本台帳登録数による見込み

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
小谷小学校	151人	148人	138人	136人	122人	112人	123人	118人	108人	110人	105人	101人	89人	76人	74人	71人	71人



議案第124号 鴻巣市消防団条例等の一部を改正する条例

概 要

消防団員が減少する中、災害時の出動体制を確保し、組織力の強い消防団を維持するため、消防団の再編を予定していることから、団員の定数を改正し、併せて団員の処遇改善を行うため、関係条例の所要の改正を行うものです。

(1) 鴻巣市消防団条例の一部改正

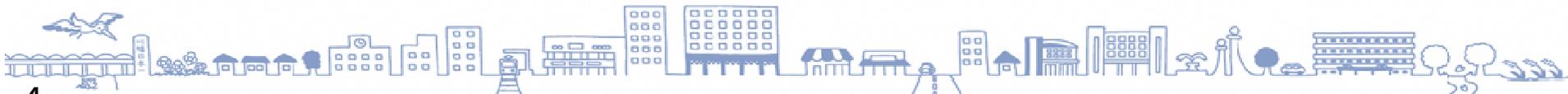
実員数に見合った基本団員に加え、基本団員経験者や学生で構成する機能別団員の制度を新設。団員定数を441人から357人(基本団員327人、機能別団員30人)

(2) 鴻巣市消防団給与条例の一部改正

団長を除く全階級の月額報酬の額が県内平均未満であるため、県内平均以上になるよう一律1,700円増額

(3) 鴻巣市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正

本市独自の制度である入団から1年以上5年未満で退職した消防団員に対し支給している退職報償金を廃止

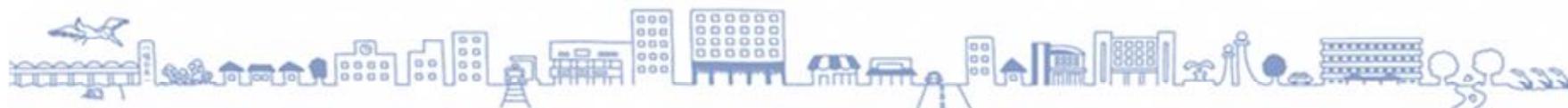


議案第125号 一般会計補正予算（第8号）

補正額 **補正前:41,634,434千円**
補正後:42,132,435千円 **498,001千円増額**

基本的には緊急的な修繕、補助金等による対応

事業名	金額	担当課
交通安全施設整備事業	3,757千円	道路課
デマンド交通運行事業	5,589千円	自治振興課
障害者自立支援給付事業	156,422千円	障がい福祉課
小学校施設改修事業	35,079千円	教育総務課
部活動推進事業	2,128千円	学校支援課
児童生徒健康安全管理事業	23,770千円	学校支援課



市制施行70周年記念キャッチコピー募集

概要

鴻巣市は、昭和29年に1町5村が合併して、県内17番目の市として誕生しました。その後、平成17年に吹上町、川里町と合併し、令和6年には市制施行70周年を迎えます。

この大きな節目を市民の皆さんとお祝いするとともに、市の魅力や地域資源を再認識し、未来に向けて夢と希望に満ちた「花かおり 緑あふれ 人輝くまち こうのす」を築くため、キャッチコピーの募集を通じて、市制施行70周年の周知と市民の機運の醸成を図ります。

◆募集テーマ

「花」につつまれ、豊かな「緑」の中で、「人」が輝きながら住み続けることができるイメージ(将来都市像)のものであって、本市への愛着を感じることができ、鴻巣市市制施行70周年記念にふさわしいもの(おおむね20文字以内)

◆キャッチコピーの用途

鴻巣市市制施行70周年記念に係る事業に使用するほか、市が記念事業にふさわしい内容であると認めた事業に使用します。

◆応募概要

応募資格： 鴻巣市在住、在勤、又は鴻巣市に関心のある方

応募期間： 令和5年10月1日(日)から令和5年12月15日(金)まで(専用用紙又はインターネットによる応募)

選考方法等： 庁内選考委員会による1次審査、市民投票による2次審査を経て令和6年3月に決定します。



クラウドファンディング（結果報告）

クラウドファンディング概要

本市では、市民等が主体となった地方創生の取組に対して、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」を活用し、クラウドファンディングを実施しました。

◆募集期間 令和5年8月16日～11月13日



募集事業の概要

事業名	件数	金額
小さな生命と共に生きるプロジェクト 【TNR活動を通じた、望まれない生命の減少を目指して】	43件	1,025,000円
学校に行けない、行かない子ども達の居場所での「知りたい」「学びたい」気持ちを実現させたい！様々な講座や体験を通じて子ども達の未来を拓げる	20件	715,000円



このす乗合タクシー

「このす乗合タクシー」運行車両を2台増車します

概要

本年4月から本格運行を開始した「このす乗合タクシー」は、令和4年度に5台から6台に増車しましたが、大変好評なことから、令和6年度は、車両を6台から8台に増車し、高齢者の通院や買い物等の移動手段の確保、妊娠・出産から子育て中の移動支援など、公共交通のさらなる充実を図ります。



運賃

70歳以上の方 障害者手帳をお持ちの方 妊娠中の方等	300円
一般	500円
小・中学生	200円
未就学児	無料



第20回 こうのすびっくりひな祭り2024

「おかげさまで20周年！鴻巣びっくりひな祭り2024」を開催

概要

「鴻巣びっくりひな祭り」は、約400年の歴史ある鴻巣雛のまちとして「ひな人形のふるさと～鴻巣～」を広く周知すること、すべての市民でひな祭りを楽しむこと、市外から多くの観光客をお迎えし、まちを明るく元気にすることを目的として開催しており、今回で20周年を迎えます。



会場	期間
エルミこうのす	2月16日(金)～3月9日(土) 10時～21時※最終日は15時30分
ひなの里	2月16日(金)～3月9日(土) 9時～17時
花久の里	2月16日(金)～3月10日(日) 9時～17時
パンジーハウス	2月6日(火)～3月10日(日) 9時～17時
コスモスアリーナふきあげ	2月16日(金)～3月9日(土) 9時～17時
吹上生涯学習センター	2月16日(金)～3月3日(日) 9時～17時※2月19(月)・23日(祝・金)休館



花かおり 緑あふれ 人輝くまち こうのす

